

1980 (昭和 55) 年

- 1 昭 54 年度末手当要求書提出。(基本給+家族手当) ×1.23 ヲ月
- 1.23 定年を迎える組合員の慰労に関する検討委員会が答申。
感謝状と記念品の贈呈 総会へ招いての慰労など。
- 2.5 小林学務部長との懇談会。標準学力テストおよび入学試験の在り方について。
- 2.7 昭 54 年度末賞与協定締結。(基本給+家族手当) ×1.0 ヲ月
- 3.1 春闘討論集会。於：理工学部 9 号館。
- ※4.1 小学校 ‘ゆとり、をうたう新教育課程実施、
- 4.4 昭 55 ベ・ア等要求書提出。基本給×15% (定昇こみ)、基本給×12% (定昇抜)
- 5.12 昭 55 夏季一時金要求書提出。(基本給+家族手当) ×2.3 ヲ月+一律 10,000 円
- 5.24 昭 55 夏季賞与協定締結。
(基本給+家族手当) ×2.3 ヲ月+一律 10,000 円+一時金 18,000 円
- 5.27 日本大学教職員組合慰労規程成立。
- 5.29 「教育、研究、労働条件改善に関する第一次要求書」提出 6 項目。
- 5.31 決起集会。於：経済学部 2 号館。の理事会へ向けての署名運動と要請行動を決議。
- 6.20 昭 55 ベ・ア等協定締結。基本給 (定昇後) ×4.9%+一律 3,000 円
- 7.2 「大学の管理・運営に関する検討委員会」が、斉藤執行委員長あてに「附属高等学校及び中学校の管理運営に関する答申」を提出。校長選挙制を提案。
- 7.12 第 17 回定期総会。於：経済学部 2 号館。委員長 斉藤重雄 (経済)
- ※9.29 「昭和 55 年 10 月から私学共済組合の住宅貸付を全面的に取り扱う」と通知。
- 10.1 323 号記事「私学共済が利用可能に！」。大学通知を紹介、解説。「三年前から『日大共済財団』のみに限定することなく、本人の希望により私学共済も利用できるようにすること」としてきた要求の実現と評価。
- 10.29 昭 55 年末一時金要求書提出。(基本給+家族手当) ×4.0 ヲ月+一律 50,000 円
- 11.12 昭 55 年末賞与協定締結。団交 4 回後。
(基本給+家族手当) ×3.2 ヲ月+一律 10,000 円+
一時金 (基本給+家族手当) ×0.02 ヲ月+一律 25,000 円
- 12.1 「入学試験に関する要望書」提出。クリーン宣言の堅持、他。